

ABN ハートフルメッセージの収録、放送を終えて

皆さんこんにちは

12月19日放送のABNさんのハートフルメッセージで当院の情報をお伝えしました。ごらんいただいた方もいらっしゃるかもしれませんが、ごらんにならなかった方もここで少し内容についてふれておきたいと思います。

今回は、歯科口腔外科の宮澤先生と、私が出演させていただきました。がん治療を支える口腔ケアの大切さと、外来での薬物によるがん治療の要として存在する通院治療センターの説明、および、歯科口腔外科と通院治療センターが近接していることによるメリットをお伝えする内容でした。

がんの薬による治療は多くは入院しないで通院で行える時代です。その日の血液検査結果を確認してから治療することが多く、その待ち時間等を有効に活用して歯科での口腔ケアも行える体制を当院では作っています。宮澤先生が語られていたように、口の中の衛生環境を保つことで、がん治療が円滑に進められますので、もちろん専門家によるケアも大切ですが、うがい、歯磨きといったご自分でできる日常的ケアも頑張っていたいただければと思います。



収録が始まります




歯科口腔外科 宮澤部長



収録の様子

内容はこれくらいにして、撮影の裏側もお知らせできればと思います。撮影によってはかなり時間がきつきつで、しゃくに合わせて寸分違わずコメントしないとNGがでてしまうものもありますが、今回はそういう心配がありませんでした。従って、カンニングペーパーはなくてアドリブで話したものを、ABNのプロの方々が編集してうまくまとめてくれました。なのでTake 1で終了です。



以前にも撮影でお世話になったクルーの方々だったので、それなりに緊張はしましたが、リラックスして撮影に臨めました。

放送後、知り合いからは白衣のところにボールペンの跡が気になると指摘を受けました。出演することが決まってから撮影までの日時があれば、これまで同様、新たに通販で新品の跡のついていない白衣を用意して臨めたのですが、今回はそういう余裕がなくて…(ダイエットもできませんでした。宮澤先生はスタイルがよいので差が際立ってしまいました)。毎回ボールペンをしまうときに気をつけられればいいのですが、100%にならないもので。そういうところも気をつけないといけないなと改めて思いました。今後、出演するときは気をつけたいと思います。

今年一年、コラムにおつきあいいただきありがとうございました。

来年もよろしくお祈りします。皆様、良いお年を。

